

華ちりめん伊と錦



Timebank

● し、知らなかった!?

少しずつ春の陽気が感じられるようになりました。お天気が良くて、朗らかな風が吹く日には、お着物の虫干しにはもってこいの気候です。

でも、重いタンスから一枚ずつたとう紙から着物を出して、衣桁にかけて、半日経ったら畳んでまたタンスに仕舞うのって、なかなか骨の折れる仕事です。着物の為にはそれが良いと言われていますが、みんな忙しいですよ。しかも枚数が多い方は、考えるだけでも億劫になってしまいます。そんな時は、タンスの中身を全部出すのではなく、「今日はこの段」と決めて、その段の中身を出して下さい。タンスの引き出しを開けるだけで、空気が入れ替わります。引出しからたとう紙を出したら、上下に重ねるのではなく、横に並べてください。そしたら、やさしくたとう紙の蓋をあけて、軽くパタパタと扇いでください。

そこで一つ目のポイントです。一、たとう紙の変色をチェックです。

## 【危険度高】

「たとう紙の全体に斑点のようなシミがある」

- 着物にカビが発生している可能性が高いです。早めの対処をしないと使えなくなる可能性も。時間が経つほど取れなくなってしまう可能性が高くなります。

(D°)

危険



安心 (A-A)

## 【危険度中】

「たとう紙の一部に変色がある」

- 着物を広げてみて、シミやカビがない場合は、たとう紙が湿気を吸って着物を守っています。これはたとう紙を交換する時のサインです。

(D°)

危険



安心 (A-A)

※弊店で新調、もしくはお仕立て替えを頂いたお客様のたとう紙は「和紙」になっています。洋紙のたとう紙よりも「呼吸」をしている分、着物にやさしい様式となっています。

一つのバロメーターですよ。たとう紙の様子を伺ったら、次は二つ目のポイントです。それは「シミのチェック」です。着物にかざらず、着ているとシミはついてしまうもの。よっぽど何か「こぼして」しまったり、「濡れて」しまったということがあると、その時にシミ落としやクリーニングなどのお手入れをされている方が多いと思いますが、意外と袖口や衿など、時間の経過とともに浮き出てくる場合があります。着物の裏地も出してみたら茶色く変色してしまっていたなんてことも多々あります。

そんな時は、ご予約のあるものを優先にお手入れやお仕立て替えをご検討下さい。折角着物を着てお出かけしようと思ってもシミが沢山付いたり、変色してしまっている、うれしい気持ちも半減してしまいますよね。そして三つ目のポイントです。それは、「除湿」です。湿気は着物の難敵です。シミの原因やカビの発生原因になります。できればカラッとしたり部屋で数時間、または除湿器をかけて数時間置くことで、虫干しをしたのと同じ効果が望めます。一気に全部してしまうと、なかなか大変なことですが、



一段ずつ、日を変えてすると、余裕もあってやりやすいのではないかと思います。

ちなみに、おすすめの収納方法ですが、例えば留袖や黒紋付（喪服のことです）は、特別な日に着る着物になりますので、なるべく湿度の低い上の段に収納するのが良いと思います。それこそ、十数年着ることがないかもしれないお道具物の着物です。できればタンズにいれる乾燥剤（弊店のアイテムでいうと「そつび」や「和服の友」など）と一緒に保管しておくのがおすすめです。二番目の段には訪問着や付け下げ、または大事な着物（高価な紬など）を、それから色無地や帯、長襦袢などの順がいいのではないのでしょうか。胸から目線の高さの範囲で、お召しになる機会が多い着物を収納しておく、脚立などを使わなくてもすぐ出すことができるので、それも併せてご検討してみてください。

### ● 着物風の葉書がつくり

二月の十九日金曜日から三日間、伊と錦ではお染めの着物と全国の紬から選りすぐりの着物や帯の展示会を予定しています。そのときに、一つのお楽しみ企画として「着物風の葉書づくり」をご紹介させていただきます。つ

くり方はとっても簡単で、こんな雰囲気です。葉書の枠に着物の型が彫ってありますので、好きな柄（こちらで準備もしています。もしこれで作ってみたいという生地をお持ちでしたら、それをお使い頂いても大丈夫です）の布を当てがって位置を調整します。



着物の形にくり貫くと、意外な楽しみがありますよ

さて、どんな雰囲気になるのでしょうか？



場所が決まったら、適当な大きさにカットします。葉書の土台にノリを吹き付けたら、慎重に布を貼り付けます。位置を間違っても、貼り直しができま

ちょっとだけ、緊張の瞬間です（笑）

すから、安心して下さい。

それができたら、もう一方の土台を上から重ねて、空気を抜いたら完成です！



葉書が完成しました！  
裏は葉書の宛名を書けるようになっていますよ！

ノリが乾くまで、押絵のように厚い本に挟んだり重しをすると綺麗に仕上がりますよ。作業は苦手というお客様には、弊社が真心をこめてお作りしますので、ぜひお楽しみにお出かけください。

### ● 本当にうれしいです

この伊と錦 timebank（ごまお読み頂こうる新聞のことです）を始めてから、今年で三年目に入ります。本当に温かい目線でご覧いただいているお客様や、この紙面に掲載した内容で、話が盛りあがって楽しく雑談したり、お声掛けを頂いた、応援メッセージを頂いたり、とっても嬉しいことが続いています。お客様とお会いした時も「あれ、なかなか楽しいね」とか「面白いね」「そんなことがあったんだね」など、記事のことも褒めていただいたり、

実際に商品についてのご相談やご注文を頂いたり、初めてのお客様をご紹介頂いたり、お手入れのご依頼などを相談をしにご来店頂いたり、お客様が温かい気持ちに本当に感謝をしています。



ところどころ、表現がおかしい部分などもあるかもしれませんが、これからも楽しいことと、面白かったこと、お役に立てそうなことなど色々なことに焦点を当ててお客様にご案内させて頂きたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。

### ● 活かす着物

今年の成人式は延期になってしまいました。確か五月のゴールデンウィークに予定されているように記憶します。五月というと、例年もう夏なの？くらい半袖で移動するような時期ですよ。お着物の世界でいうと、単衣を着るのは本来6月からですが、昨今の気候から、早々と皆さん着物は単衣、暑ければ長襦

袴は麻素材を着ようかという時期です。暑くても、成人式には皆さん振袖を着てみたいと思うんですよ。振袖は成人の祝いで着るので、成人式の為だけのものではないのですが、初めて袖を通す、大きなきつかけですよ。

最近弊店のお客様でも、お母さまがお召しになった振袖を仕立て替えてお嬢様に、というご依頼があります。本当に素敵なことだと思います。家族の思いが世代を超えて伝えられて、いろんな思い出もあり、昭和の時代のお母様と現代のお嬢様との見比べなどもできて、一層楽しい話題になるのではないかと思います。

そういった意味で着物って本当に良いものです。振袖だけではないですよ。訪問着や付け下げ、小紋も紬も再生して活かすことができます。往々にして着物は高価なものなのでその分、思い入れのある着物や帯が多いのではないかと思います。なかには今ではもう作られていないものや、大変貴重な織物などもあると思います。いいものは、ぜひ活かしてお使い頂きたいなと思います。どうしても寸法などの関係で、使えないという場合もあります。弊店に一度お尋ねいただきましたら、丈の長

さなどをお測りしますので、もしも着物で使えないならコートや帯、バッグに作り替えるなどのご案内もできますので、お気軽にご相談ください。見積もりは無料となっております。一度加工代や見積金額を聞かれて、それからご検討されるお客さまも多いですよ。大事にしたい着物だからこそ、活かせる方向でぜひお考え下さい。迷ってしまったら、ぜひお電話を(笑)

0836・34・2450 伊と錦

### ☆ 二月の催し

二月十九日金曜日から二十一日日曜日まで伊と錦店内では「染めのきもの」と「全国の紬」の展示会を開催いたします。前述の着物風の葉書づくりをはじめ、染めの着物は白木染匠のものを中心に、全国の紬では南は沖繩から北は山形まで、それぞれの持ち味をいかしたモノづくりの現場から直送でおお客様の目利きをうならせます(笑) 大変美しい色や柄、面白いモチーフ、なかなか目に触れることができないものなど、いろんな出会いがあると思いますので、どうぞご高覧ください。





# 白木染匠 美の伝道

## 全国の紬 出会うの場

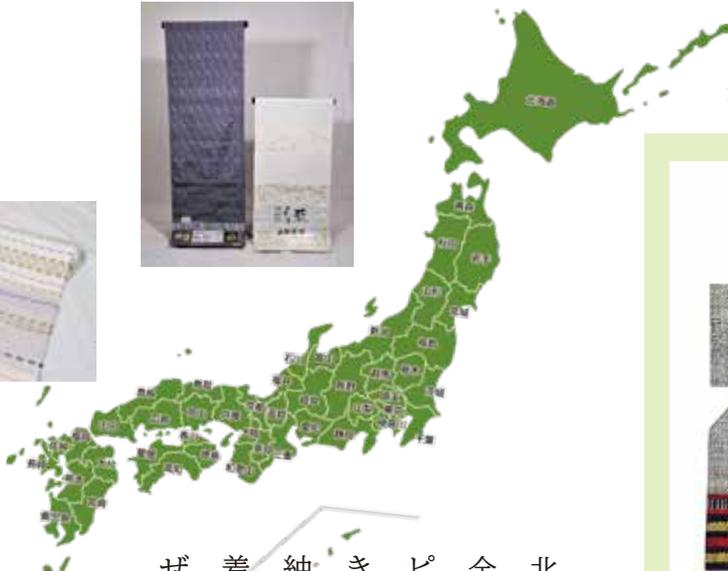
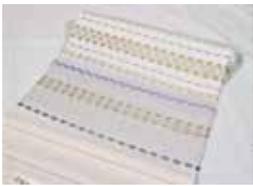
「生地にも魅せられて」  
郷里のあじわいも  
一緒に「着こむ」



最高の場面、最高の  
瞬間、記憶にも残る  
そんな着物をどうぞ



2月19日金曜日より21日日曜日まで  
場所：伊と錦店内 AM10:00～



着物風の葉書作り オリジナルをどうぞ



宛名面は葉書仕様に  
(写真はイメージです)

北から南まで  
全国の紬をセレクトして  
ピックアップ。  
きものファンも大好きな  
紬・織・味わいのある  
着物のかずかずを  
ぜひ触ってみてください

飾っても、お手紙で送られてもご自由にお使い下さい  
無料ですよ♪(切手代はお客様のご負担になります)

どうぞ、お楽しみにお越しください。

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1-2-7  
TEL.0836-34-2450 FAX.0836-34-2480

伊と錦  
ITOKIN